

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 5 区分
 【発行日】平成 29 年 8 月 10 日 (2017.8.10)

【公開番号】特開 2016-203856 (P2016-203856A)
 【公開日】平成 28 年 12 月 8 日 (2016.12.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2016-067
 【出願番号】特願 2015-89407 (P2015-89407)
 【国際特許分類】

B 6 0 Q 1/50 (2006.01)

B 6 0 Q 1/26 (2006.01)

【F I】

B 6 0 Q 1/50 Z

B 6 0 Q 1/26 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 6 月 29 日 (2017.6.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

路面に向けて光 (24) を投射し、前記路面上で前記光による表示を行う光投射ユニット (7、107、207、307) と、

前記光における P 偏光及び S 偏光の比率を設定する偏光制御ユニット (11) と、

物標の位置を検出する物標位置検出ユニット (13) と、

を備え、

前記偏光制御ユニットは、前記物標の位置に応じて前記比率を設定することを特徴とする路面表示装置 (1)。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の路面表示装置であって、

前記光投射ユニットは前記光の光源として円偏光の光源 (19) を備え、

前記偏光制御ユニットは、前記光の光軸上にある偏光板 (25、41、43) を用いて前記比率を設定することを特徴とする路面表示装置。

【請求項 3】

請求項 2 に記載の路面表示装置であって、

前記偏光制御ユニットは、前記偏光板を回転させること、又は、光学軸の向きが互いに異なる偏光板の群の中から前記偏光板を選択することで、前記比率を設定することを特徴とする路面表示装置。

【請求項 4】

請求項 1 に記載の路面表示装置であって、

前記光投射ユニットは前記光の光源として直線偏光の光源 (51) を備え、

前記偏光制御ユニットは、前記光の光軸上にある 1/2 板 (53、57、59) を用いて前記比率を設定することを特徴とする路面表示装置。

【請求項 5】

請求項 4 に記載の路面表示装置であって、

前記偏光制御ユニットは、前記 1/2 板を回転させること、又は、光学軸の向きが互いに異なる 1/2 板の群の中から前記 1/2 板を選択することで、前記比率を設定す

ることを特徴とする路面表示装置。

【請求項 6】

請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の路面表示装置であって、
前記光投射ユニットは、画像を表現する前記光を投射することを特徴とする路面表示装置。